

心臓病教室

心臓リハビリ
入門

『心不全の薬についてのおさらい』
～薬の管理ってどうするの？～

福岡山王病院 心臓リハビリチーム





心不全に使われるお薬は大きく4つに分けられます。それぞれどのような効果があるのか見ていきましょう。

心不全に使われるお薬

①利尿薬



②心臓を保護するお薬



③心臓の働きを助けるお薬



④血管を拡げるお薬



①利尿薬



フロセミド錠20mg	フロセミド細粒4%	ダイアート錠30mg
		
フルイトラン錠1mg	スピロラクトン錠25mg	サムスカ錠7.5mg
		

【効果】

体の中の余分な水分や塩分を尿として出します。

患者さんの状態によっては、この中の2～3種類を組み合わせて飲んだりもします。





②心臓を保護するお薬

I. β 遮断薬

ビソプロロール錠2.5mg	メインテート錠5mg
	
ビソノテープ4mg	カルベジロール錠 1.25mg、10mg
	

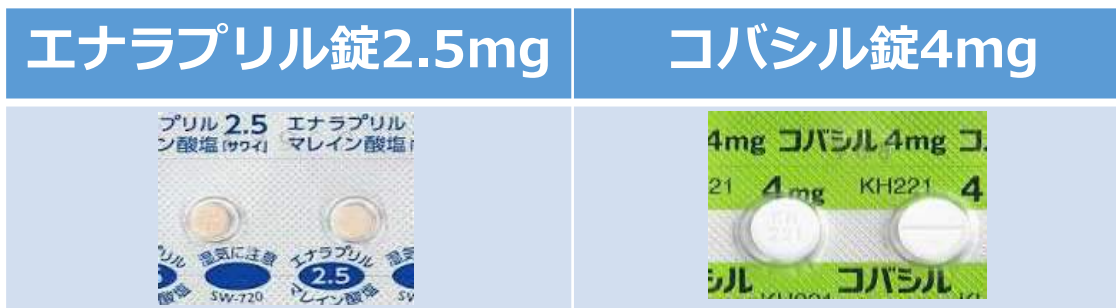
【効果】 心拍数を整えたり、血圧を下げたりすることによって心臓の負担を軽減します。

少ない量から開始し、個人に合った量に少しずつ調節していきます。



②心臓を保護するお薬

Ⅱ.アンジオテンシン変換酵素（ACE）阻害薬



Ⅲ.アンジオテンシンⅡ受容体遮断薬（ARB）



イルベサルタン錠
100mg



【効果】

血管を拡げて血圧を下げ、
心臓の負担を減らします。
水分や塩分を調節する物質の働きを抑えます。

③心臓の働きを助ける薬



ジゴキシンK Y錠0.25mg



ラニラピッド錠0.05mg



ピモベンダン錠1.25mg



心臓の脈拍数を整える効果もあります。

【効果】

全身に血液を送り出す心臓の働きを助けます。

④血管を拡げるお薬

発作が出た時に使うことが多いです。



I. 硝酸薬

II. 冠血管拡張薬

一硝酸イソソ ルビド錠20mg	フランドル テープ40mg	ニトロペン舌 下錠0.3mg	ミオコールス プレー0.3mg	ニコランジル錠 5mg

【効果】

血管を広げることによって狭心症発作の予防・治療をします。

III. カルシウム拮抗薬

ジルチアゼムR カプセル100mg	ベニジピン 塩酸塩錠2mg	アムロジピンOD錠 2.5mg、5mg	カルブロック 錠16mg	ニフェジピン CR錠20mg

【効果】

血管を拡げることによって血圧を下げたり、冠れん縮性狭心症を予防します。

飲み忘れ防止策

次にお薬の管理についてです。
お薬を飲み忘れたことはありませんか？
代表的な対策法を紹介します。



✓ お薬カレンダー



お薬を1週間単位で
カレンダーにセットする
⇒近くの調剤薬局で相談してみてください

✓ 一包化



朝

昼

夕

同じタイミングで飲むお薬を
1つの包装にまとめる
⇒当院でも行ってます

✓ アラーム



飲む時間を決めて
アラームをセットする

✓ 家族の協力



家族にもお薬の効能・用法・用量を
理解してもらい、
飲んでいるかをお互いに確認する

それでも飲み忘れてしまった場合には、



⚠️ 飲み忘れたときの対処法

- ①薬によって対処法が違います！
医師または薬剤師へ相談しましょう
- ②**絶対に**自分の判断で2回分を一度に
飲まないでください！



お薬手帳を活用しましょう



- ★ 1人1冊（病院ごとに分けず1冊にまとめる）
- ★ 飲み合わせ、同効薬の重複の確認ができる
- ★ アレルギー歴、副作用歴があれば記載
- ★ 旅行、災害時にも携帯する

最後に

- お薬はそのときの状態に合わせて処方されます。自分の判断で減量や中止をしないようにしましょう。
- お薬を飲んで何か異常を感じたときは、医師または薬剤師に相談してください。

